

九州電力における環境アクションプランは、5つの柱から成る「環境活動方針」、「環境目標」及び具体的な「環境活動計画」で構成しています。

(1) 環境活動方針

各環境活動に取り組むにあたっての中長期的な基本方針であり、5つの柱で構成しています。

5つの柱		環境活動方針
1	地球環境問題への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 電気の供給面・使用面の両面からの温室効果ガスの排出抑制 京都議定書、ポスト京都議定書等への適切な対応 国際的な温暖化対策への貢献 規制対象フロン回収徹底(オゾン層の保護)
2	循環型社会形成への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物のゼロエミッション活動の展開(3Rの徹底) グリーン調達推進
3	地域環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 発電所、変電所等の環境保全 周辺環境との調和 PCB・石綿の適正管理 生物多様性の保全 環境負荷低減に資する研究・開発
4	社会との協調	<ul style="list-style-type: none"> 環境コミュニケーションの推進 地域における環境活動の展開・支援 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開
5	環境管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> 環境マネジメントシステム(EMS)の的確な運用 九州電力グループ一体となった環境経営の推進 環境効率性の向上 社員の環境意識高揚

(2) 環境目標 (P19「環境目標と実績」参照)

販売電力量あたりのCO₂排出量や産業廃棄物リサイクル率など、23項目(2010年度)の目標を設定しています。

(3) 環境活動計画

環境活動方針のもと、各所・各人が実施すべき具体的な活動計画であり、環境目標達成に向けて取り組んでいます。

推進体制

(2011年9月末現在)

経営層と直結した推進体制を構築するとともに、社外有識者による評価機関を設け、環境経営を着実に推進しています。

